

災害発生等の非常時における資金残高の確保

1. 想定災害

- | | |
|------------------|-----------------|
| ○横田水源地（益田市安富町） | 浸水の深さ：2.0m～5.0m |
| ○高津水源地（益田市高津二丁目） | 浸水の深さ：2.0m～5.0m |

(1) 浸水の深さ

被害想定に用いた想定浸水の深さは、大雨によって市内の主要河川の複数の箇所ですべての堤防が壊れたり、水が溢れたりしたときに想定される氾濫区域を重ね合わせたものであり、想定される最大の水深を基に、施設の被害を想定しています。

(2) 氾濫計算に用いた大雨の条件

およそ、100年に1回程度起こる降雨

- ・高津川、匹見川、高津川派川・・・高角地点上流域の2日間総雨量353ミリ
- ・白上川・・・昭和58年7月洪水時の雨量と同程度の降雨
- ・益田川・・・流域全体に1日の総雨量327ミリ、ピーク時の1時間に71ミリの降雨がある場合で、昭和58年7月洪水時の雨量と同程度の降雨

出典「益田市 洪水・土砂災害ハザードマップ」
(H21.8月策定)

横田水源地の概要

所在地：益田市横田町2, 743-2

※金額は、資産台帳を基に再構築価格を試算（税抜き）

種類	施設名	規格	種別	金額	備考
建屋	管理棟		鉄筋コンクリート	23,632,678	
	滅菌室		鉄筋コンクリート	8,608,001	
	受電室及び発電機室		鉄筋コンクリート	22,420,746	
	浄水場・送水ポンプ室		鉄筋コンクリート	87,334,106	
	取水ポンプ室		コンクリートブロック建	9,552,137	
	流量計室		鉄筋コンクリート	2,414,609	
電気設備	高圧受電			26,298,799	
	制御盤			63,247,403	
	非常用発電機	350kVA		45,114,103	
	その他（監視設備等）			42,728,633	
取水設備	取水井（2基）			52,693,233	
ポンプ設備	ポンプ設備	取水4台、送水7台		8,893,443	
滅菌設備	次亜貯留タンク	貯留タンク1基他		4,298,480	
管路設備	構内配管			118,473,974	
場内設備	場内整備等	舗装、床板橋、杭等		19,073,916	
合計（金額）				534,784,261	

高津水源地の概要

所在地：益田市高津2町目10-18

※金額は、資産台帳を基に再構築価格を試算（税抜き）

種類	施設名	規格	種別	金額	備考
建屋	管理室		木造	1,630,653	
	ポンプ室		コンクリートブロック建	6,914,747	
	浄水池	SUS製		58,179,040	
	備蓄倉庫		木造	2,480,000	
電気設備	高圧受電			14,171,118	
	制御盤			53,236,029	
	その他（監視設備等）			27,385,015	
取水設備	取水井			5,276,300	
ポンプ設備	ポンプ設備	取水4台、送水4台		30,475,185	
滅菌設備	滅菌施設			12,933,362	
管路設備	構内配管			47,137,859	
場内設備	場内整備等	舗装、消火栓等		4,110,325	
合計（金額）				263,929,633	

※想定災害時における施設の再構築価格を試算＝

798,713,894 円

想定災害時における給水収益の減収を試算（1/2）

○平成30年9月末の、横田・高津地区区域内人口及び人口割合

[上水]

配水区	給水人口
益田	6,240
旭ヶ丘	278
青葉台	386
遠田	3,762
高津	8,612
市原	194
久城	2,495
木部	1,483
大草	215
横田	13,302
神田	455
乙子	67
山折	104
安床	68
北河内	110
宇治	51
合計	37,822

横田地区（給水人口）	
遠田	3,762
久城	2,495
大草	215
横田	13,302
地区計	19,774

高津地区（給水人口）	
高津	8,612
市原	194
地区計	8,806

横田・高津計 ⑤	28,580
-------------	--------

区域内人口（①～④）=⑥

人口	44,700
----	--------

[旧簡水]

②旧簡水計（区域内人口）	4,276
--------------	-------

[美都地区]

旧簡水計	1,724
旧飲水計	9
③美都地区計	1,733

[匹見地区]

澄川	150
広瀬	35
野田	544
小原	34
三葛	48
出合原	21
落合	34
伊源谷	3
④匹見地区計	869

横田・高津地区の人口割合

$(⑤/⑥) \times 100$ %

$28,580/44,700 \times 100$

= 63.9 %

【参考】

旧益田地区での、横田・高

津地区の人口割合

$(⑤/①) \times 100$ %

$28,580/37,822 \times 100$

= 75.6 %

※H38年度給水収益（想定災害時における給水収益の減収を二分の一として試算）	
$968,716,937 \times 63.9\% \times 1/2 =$	309,505,061円